# 長久手市行政評価票(A票:事業評価票)

				· 大人于川				<b>下評価</b> 票	)			
事業	事業番号 061 -			事業名	厚業名 障がい者自立支援事業					担当部課福祉部福祉課		
	第5次	<b>ス総合計</b>	画・基本方針	✔ 人がいき	いきとつながるまち				会計 一般会計			
	まちつ	づくり行	程表・フラッグ	✓ 「あんしん	」~助けがなか	いったら生きて	いけない人は	全力で守る~	予算区分(款 一 項 一 目)			
基	第6次	7総合計	·画·基本目標	🗸 誰もがい	きいきと安心	して暮らせる	うまち		3-1-4 ₺	身体障がい者	福祉費	
本情	法	定受託	事務の有無	_								
報	その他	也(関係	計画、要綱等)	✔ 障害者	総合支援法							
	事業開始の背景、経緯等障害者総合支援法に基づくサービスの提供											
(どのような事業なのか)  ・障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施 ・虐待発生時の緊急対応 ・障害者総合支援法に基づく自立支援給付の実施												
事業	事業	対象	(誰、何を対象に 障がい者本人	こしているか) 、その支援者及	なび事業所							
業目	vii			な状態にしたいた								
目的等	事業	意図	障がい者が自	立した生活を迫	きることができ	·る						
• • •		業を	① 障がい	者自立支援事	務事業	改善	・見直し ④	障がい者総合	<b>含支援通</b> 所施	設管理事業	改善・見直し	
	事務	する事業	② 地域生	活支援事業		改善	・見直し ⑤					
	(B	票)	③ 自立支	援給付事業		改善	・見直し ⑥					
Image: section of the content of the			項目		単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)	
ス			事業費(A)		千円	予算 決算	-	412,184 505,343	480,896 550,835	723,489 616,244	776,887	
ト 推		人件費(B)			千円	決算	-	12,221	23,645	22,072		
移		i	総コスト(A)+(E	3)	千円	決算	-	517,564	574,480	638,316		
			成果指標		単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)	
	Α		認定調査	数	件	目標実績		- -	90	100	100	
成	В	手	話奉仕員研修	参加人数	人	目標実績	-	-	6	7	8	
果推	С		施設利用者	<b></b>	人	目標 実績	<b>-</b>	-	24 26	26 25	26	
推 移				安定根拠、数値目標の設定根拠など) ている人の指標となる								
				より、障害者か		たた汗たど	スーレができ	 Z				
				-より、障害有が 適に施設で過ご			ישרבאי ניבי	v				
環		ברנתניד	** メエル・ン区	他市町における			制度の変更	ニーズの変化	技術の変化が	<i>F</i> )		
境変化		-	取組状況や事 終く環境変化	人口増加に伴								
		- I	- 15.115.5	(成果指標等の目	目標に対する達	成状況や進掘	<b>歩状況など</b> )					
		目標達	成状況	認定調査、手	話奉仕員研修	参加人数、	施設利用者数	すべて目標を	達成している			
評		過去5	<del></del> 年間の	(過去5年間の事	業の進捗状況	、改善状況な	どの振返り)					
価			返り	自立支援法に	基づき事業を	実施している	3					
	- (構成している事 事務事業全体を					れの評価を踏	まえ、全体的な	課題を整理)				
			:課題	支給金額が年	々増加傾向に	こある						
今		後の 句性		- 高めるための事系 必要とする障が			<u></u> iする					
今後		 :期の 標		事業をどのような に障がい者総合 提供する。			里期間が終了	することに伴い	い、次の指定管	管理事務を行	い、切れ目	

内部意見

総合計画担 当、財政担 当、行政改 革担当によ る意見

・令和元年度からは、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて、事業を進めてください。

事業(A票)名	障がい者自立支援事業				課	福祉部福祉課	決算書ページ	_
事務事業名	1	① 障がい者自立支援事務事業			分	3-1-4 身体障	がい者福祉	費
事務事業の期間	事務事業開始年度		-	終了(予	5定)年度		-	

1 事務事業の日的

1. 争伤争杀の日的							
	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか)						
対象	障害者総合支援法に基づくサービス提供のための消耗品						
手段	医師意見書作成依頼に対する手数料の支払 認定調査委託費等の支払						
	(対象をどのような状態にしたいか)						
意図	障害者総合支援法に基づくサービス提供に関する事務が 滞りなく実施できる						

#### 2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)		
事業費	千円	予算 決算	-	2, 400 2, 145	2, 469 2, 258	2, 469 2, 251	2, 474		
<備考:事業費の主な内訳(30年度(2018))>									
(1) 障害		1, 560	千円						
(2) 手数料						383	千円		
(3) 障害支援区分認定調査委託						287	千円		

#### 3. 活動推移

<u></u>							
活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
認定調査数	件	見込 実績	- -	_	90 95	100 93	100
		見込実績					

<備考:活動の概要(30年度(2018))>

障害福祉サービスの利用を希望する障がい者に支援の量を量るた めの調査を行う

# 4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

# 5. 前年度からの改善状況

(1) 財政状況

	(今年度【予算額】)	(増減額)
2,469 千円	2, 474 千円	5 千円

(2)前年度の評価状況《参考》

前年度【今後の方向性】 現状維持

・前年度【コメント】

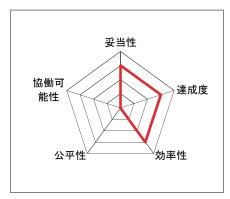
今後も滞りなく事務を進めていく

(3)改善状況

(何をどのような状態に改善したのか)

### 6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	-
協働可能性	_



### 【協働可能性について】

(1)市民参加の延べ人数(	(人)
---------------	-----

区分	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込	0	0	0	0
実績	0	0	0	0

(2)協働の状況 (30年度(2018))

(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)

障害者総合支援法に基づき、医師や認定調査員等専門的な 資格をもつ者が行う事業であるため

【活動エピソード】 (活動のエピソード、コメント、特記事項など)

障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの支給決定 を行うため、障害認定審査会を毎月実施し、区分認定調査等を行った。

#### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)

## 7. 今後の方向性

事業(A票)名		 障がし	い者自立支援事業	担当部課	禕	富祉部福祉課	決算書ページ	_
事務事業名	2	② 地域生活支援事業				3-1-4 身体障	がい者福祉	L費
事務事業の期間	事務事業開始年度			終了 (予定)	年度			

#### 1 事務事業の日的

1. 尹仍尹3	K () [ [ ] ]
対象 • 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) ・障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業の実施・相談支援及び意思疎通支援事業の実施・虐待への対応
意図	<ul><li>(対象をどのような状態にしたいか)</li><li>・障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができる</li><li>・障がい者の権利擁護が図れる</li></ul>

#### 2コスト推移

項目     単位     区分     27年度 (2015)     28年度 (2016)     29年度 (2017)     30年度 (2018)     元年度 (2019)       事業費     千円     予算 (2015)     72,535 73,976 93,625 98,267 (2018)     78,556     78,556     78,556     78,556     78,556     78,556     78,556     78,556     78,556     78,60     78,860     千円       (2)     相談支援事業委託     24,035 千円     78,860     千円	2: 1X   JE19									
事業質     「円 決算」 - 68,226 68,102 76,556       <備考:事業費の主な内訳(30年度(2018)) >       (1) 日中一時支援事業給付費     32,553 千円       (2) 相談支援事業委託     24,035 千円	項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)		
(1)       日中一時支援事業給付費       32,553 千円         (2)       相談支援事業委託       24,035 千円	事業費	_				98, 267				
(2) 相談支援事業委託 24,035 千円	<備考:事業費の主な内訳(30年度(2018))>									
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(1) 日中		32, 553	千円						
(3) 移動支援事業給付費 7,860 千円	(2) 相談支援事業委託 24,035 千円									
	(3) 移		7, 860	千円						

#### 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
手話奉仕員研修	1	見込	_	-	6	7	7
参加人数	^	実績	_	-	7	4	
		見込					
		実績					

<備考:活動の概要(30年度(2018))>

手話奉仕員を養成する全40回の講座の実施 講座に関する広報

4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

# 5. 前年度からの改善状況

(1)財政状況

(前年度【予算額】)	(今年度【予算額】)	(増減額)
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
93,625 千円	98, 267 千円	l 4,642 千円
,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

(2)前年度の評価状況《参考》

前年度【今後の方向性】 現状維持

・前年度【コメント】

今後も滞りなく事務を進めていく

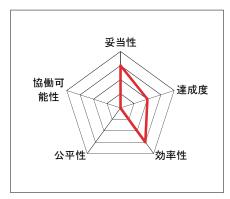
(3) 改善状況

(何をどのような状態に改善したのか)

障がい者相談支援センターを基幹化した。 就労支援コーディネーターを設置した。

### 6. 評価

項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	-
協働可能性	-



### 【協働可能性について】

区分	<b>`</b>	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込	7	0	0	0	0
実績	Ē	0	0	0	

(2)協働の状況 (30年度(2018))

(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)

障害者総合支援法に基づく事業で、相談支援専門員や手話 奉仕員等専門的な資格をもつ者が実施する事業のため

【活動エピソード】 (活動のエピソード、コメント、特記事項など)

ながふく障がい者プランに基づき平成30年度に相談支援 センターを基幹化するとともに、就労支援コーディネー ターを設置し、相談機能の充実を図った。

#### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)

手話奉仕員養成講座の広報を見直し、参加者数を増加する

## 7. 今後の方向性

事業(A票)名	障がい者自立支援事業			担当部課	;	福祉部福祉課	決算書ページ	_
事務事業名	3	自立支援給付事業		予算区分		3-1-4 身体障	がい者福祉	貴
事務事業の期間	事務事業開始年度			終了(予定	)年度			

1. 事務事業の目的

1. 予切事未の口口					
対象 • 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 障害者総合支援法に基づく自立支援給付の実施				
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 障がい者の自立を支援する				

#### 2 コスト推移

2. コヘド性物							
項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
事業費	千円	予算	-	337, 199	,	627, 345	,
		決算	_		480, 376	537, 436	
<備考:事業費の主な内訳(30年度(2018))>							
(1) 日中活動系介護給付費 163,546 千円							千円
(2) 訪問系介護給付費 143,448 千円						千円	
(3) 日中活動系訓練等給付費					1	126, 675	千円

### 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
育成医療給付申請	件	見込 実績	- -	-	11 4	<u>4</u> 9	5
更生医療給付申請	件	見込実績	_	_	84 81	67 55	70

<備考:活動の概要(30年度(2018))>

障害者総合支援法に基づく自立支援給付の実施

4. 事務事業を取り巻く環境変化 (制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

# 5. 前年度からの改善状況

(1)財政状況

(前年度【予算額】)	(今年度【予算額】)	(増減額)
627, 345 千円	676,096 千円	48, 751 千円

(2)前年度の評価状況《参考》

• 前年度	【今後の方向性】	現状維持

・前年度【コメント】

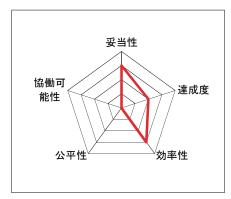
今後も滞りなく事務を進めていく

(3) 改善状況

(何をどのような状態に改善したのか)

### 6. 評価

-	
項目	評価
妥当性	3
達成度	2
効率性	3
公平性	-
協働可能性	_



# 【協働可能性について】

(1)市民参加(	の延べ人数	(人)		
区分	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込	0	0	0	0
実績	0	0	0	0

(2)協働の状況 (30年度(2018))

(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)

障害者総合支援法に基づく給付事業であるため

【活動エピソード】 (活動のエピソード、コメント、特記事項など)

今後も滞りなく事務を進めていく

### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)

7. 今後の方向性

事業(A票)名	障がい者自立支援事業			担当部課	;	福祉部福祉課	決算書ページ	_
事務事業名	4	障がい者総	予算区分		3-1-4 身体障	がい者福祉	貴	
事務事業の期間	事務事業開始年度		終了(予定)	)年度				

1 事務事業の目的

1. <b>T</b> 17 T 2	K 0 1 H 1
対象 • 手段	(誰、何に対し、何をどのように実施しているのか) 障がい者総合支援通所施設を安心・安全に管理する
意図	(対象をどのような状態にしたいか) 障がい者が安心して施設を使用できる

#### 2. コスト推移

項目	単位	区分	27年度 (2015)	28年度(2016)	29年度(2017)	30年度(2018)	元年度 (2019)
事業費	千円	予算 決算	<u>-</u>	50 143	50 99	50 0	50
く備考:事業費の	<備考:事業費の主な内訳(30年度(2018))>						
(1)			千円				
(2)							千円
(3)							千円

#### 3. 活動推移

活動指標	単位	区分	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
施設利用者数	人	<u>見込</u> 実績	- -	- -	24 26	26 25	26
		見込					
(# + \T = \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	T TE (0	実績	010) \				

<備考:活動の概要(30年度(2018))>

福祉の家にある「障がい福祉サービスつばさ」の指定管理業務の 見直しを行った。

# 4. 事務事業を取り巻く環境変化

(制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など)

指定管理が平成31年度で完了となり、事業の見直し等を行う必要

#### 5. 前年度からの改善状況

## (1)財政状況

(前年度【予算額】)	(今年度【予算額】)	(増減額)
50 千円	50 千円	0 千円

(2)前年度の評価状況《参考》

前年度【今後の方向性】 現状維持

・前年度【コメント】

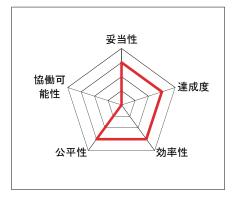
修繕等に迅速に対応する

### (3) 改善状況

(何をどのような状態に改善したのか)

### 6. 評価

-	
項目	評価
妥当性	3
達成度	3
効率性	3
公平性	3
協働可能性	-



## 【協働可能性について】

(1)市民参加	1の延べ人数	(人)		
区分	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)
見込	0	0	0	0
実績	0	0	0	

(2)協働の状況 (30年度(2018))

(協働で取り組んだこと、評価できない理由など)

修繕であるため

【活動エピソード】 (活動のエピソード、コメント、特記事項など)

修繕等に迅速に対応する

### 【改善ポイント】

(改善が必要なこと、改善の方法など)

次の指定管理に向け、指定管理事務を滞りなく行う

### 7. 今後の方向性